

## 会 議 録

会 議 名 (審議会等名)	川西市環境審議会		
事 務 局	美化環境部 美化環境室 環境創造課		
開 催 日 時	平成29年11月13日(月) 18時30分～20時20分		
開 催 場 所	アステ市民プラザ ルーム1		
出 席 者	委 員	木下委員(会長)・中野委員(副会長)・井口委員・豊福委員・武田委員・西村委員・横谷委員・中本委員・信田委員・木原委員・森本委員・大矢根委員・高石委員・菅原委員	
	事務局	美化環境部長・美化環境室長・美化環境室参事兼環境創造課長 環境創造課課長補佐・環境創造課員	
傍 聴 の 可 否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	0 人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	【議 事】 ①第2次川西市環境基本計画の進行管理と今後の方向性について ②生物多様性ふるさと川西戦略の推進について 【そ の 他】		
会 議 結 果	詳細は審議経過のとおり		

## 審 議 経 過

議事1 第2次川西市環境基本計画の進行管理と今後の方向性について	
会長	第2次環境基本計画は昨年度4回ほど審議し、作成を行いました。パブリックコメントや市議会を通じて若干の修正がされ、冊子と概要版になっております。完成した計画について報告を頂き、ご意見を聞きながら進行したいと思っております。
委員	この概要版は凄くまとまっていると思いますが、子供では読み解けないと思う。一般市民の方や子供にも今の川西の計画が分かるようなものを考えて頂けるとありがたい。
会長	ありがとうございます。何となくこの概要版は中途半端な気がします。子供にはとても無理ですね。
副会長	私は他の都市の審議会委員もしておりますが、川西市はとても見やすいと思います。基本計画は行政計画なので、子供とかが見て分かってもらえるものではない。この計画の実施に結び付く漫画のような別の媒体を考えた方が良くと思う。
会長	そうですね、配慮指針が市民に対する目標ですが、文書で書かれても分かりづらい。市民向けの使用できるもの考えた方がいいと思う。
委員	私も基本計画として良く出来ていると思います。計画の冊子や概要版をどれくらい作成し、地域や川西市民に周知徹底させようとしているのか教えてください。
事務局	冊子は200部作成し、現時点で60冊ほど配布しております。概要版は500部作成しております。またホームページにも掲載しております。
委員	配布方法は？
事務局	現在は庁内、議員の方、審議会委員の方に配布しております。
委員	小学校に配布するという話もあったと思うのですが
委員	コミュニティーや自治会にもまず配布をお願いします。地域別の環境も新たに入っている所以地域への関心も高まると思う。
事務局	基本計画になると大人向けになり、読みにくいものと理解しております。そこで審議会の皆様にご相談ですが、5分野同時に進めるのは相当大変なので1分野2年毎実施するのも1つの方法ではないかというご意見も頂いております。まず自然分野を進めて、その後に学校向けの冊子が作れたらと考えております。
委員	学校向けの冊子も構想に入っているということですね。
委員	現状各小学校に関しては里山体験の実施や環境学習をしているが、その環境教育の中に教材として織り込むなどの連携はどんな形になっていますか？
事務局	教育の方とそこまで具体的な話は出来ておりません。教育委員会の方でも冊子はありますので、これからの動きになっていくと思います。
委員	小学校の体験学習の中には取り組みの資料がない状態なので、今後教育委員

	会とも調整して頂きながら活かしてもらえたらと思います。
会長	ペットは責任をもって最後まで飼いましょうや外来生物について正しい知識を身につけましょうなど子供にも関係が深い問題もあるのでこのような切り口を加えてもらおうと良いかもしれません。
事務局	検討させていただきます。
副会長	5分野の自然環境から始めるということでホームページのリンクを分かりやすくするのも広報の一つだと思います。広報川西でも黒川をクローズアップさせており川西市民として誇りに思えるような活動を、良いことを強調しながら会長のように身近な自然活動に広げていくと効果があがると思う。
会長	進め方については前回の審議会でも重点的に進めた方が良いという意見もありましたので、そのように進めていくということによろしいですね。 では、前の計画よりも項目を絞った進行管理表について担当課の記入欄を増やしたり改良しておりますがご意見等ございますか？
委員	森林ボランティア登録数は増加しているのに、インストラクター数が減っている。これはどういう流れなのか教えていただきたい。
会長	明確になっていない部分があります。森のインストラクターは何か資格を持った人ではなく、森林を利用する一般の人に対して、森林や林業の適切な知識を伝えると共に森林の案内や野外活動の指導を行う人となっています。団体から申請して頂いているものでは無かったですか？
事務局	はい、そうです。
会長	従って、数がどれだけ意味を持っているか分からない。
委員	ボランティア登録数は多いのに、森のインストラクターは人数的にも少ないので必要なか疑問ですね。
会長	生物多様性関係で様々な団体を集めて議論されていると思いますので、そこで精査してもらっても良いかもしれませんね。
委員	減る傾向にあれば増やしていかないと環境学習をしたくても人がいない。
会長	森のインストラクターではなく、自然観察の指導者で観察会を開催したり出来る人で様々な団体から推薦していただければ。
委員	方向性も市が間接的に支援するとなっています。育てるということであればもう少し具体的な支援の仕方を考える必要があると思う。
会長	その辺は考慮して頂きましょう。
委員	数が増加した減少した中身の分析をして頂けると分かりやすい。
会長	そうですね、方向性の所にもう少し書いて頂くと評価に使えるデータになると思います。
<b>議事2 生物多様性ふるさと川西戦略の推進について</b>	
会長	生物多様性ふるさと川西戦略の進行についてお話いただけてよろしいですか？
委員	第1回生物多様性ふるさと川西戦略の推進委員会を開催し、現状と課題、今年度の方向性について議論を行いました。今年度の方向性としては活動して

	いる団体の把握、年度末にシンポジウムの開催を検討しています。また、シンボルとして三種の心木や川西五木を選定してはどうかという話も出ております。
会長	シンポジウムはどのような形式で行いますか？
委員	色んな自然団体に集まって頂き、川西の自然について意見交換を行う。
会長	座談会形式ですか？パネルディスカッション形式ですか？
事務局	これから皆様と共有しながら進めていこうと思っています。これから更に検討を進めていきますのでご協力のほどお願いいたします。
会長	他にご意見はございますか？
副会長	進行管理表についてですが、数値だけでなく定性的な文章も併せて頂ければ基本計画全体としての評価につながると思います。
委員	確かに数値だけでは判断できない部分もありますね。
会長	各項目に対して最近の状況はどうなっているのかが上手く書けると自然の変化が少し読み取れるようになるかもしれない。
委員	生物多様性ふるさと川西戦略の為のシンポジウムだと分かるようにチラシを作るときなどはお願いしたい。
会長	植物が中心になりがちなので動物や昆虫、魚など様々な方向にも広げてもらえるといいと思います。
委員	動物関係はあまり情報がないです。
会長	団体もないですか？
委員	昆虫は多くの情報がありますが、動物は個人で情報を持っているなど分散している。
会長	シンポジウムで掘り起こせると良いですね。
委員	川西市は昔から昆虫採取のメッカですが情報がまとまっていない。伊丹市は博物館があり、まとまっている。
会長	注目すべき魚や水生動物、水生昆虫などは？
委員	いるとは思いますが。猪名川で水生昆虫関係をしている人は結構いるのでは
会長	シンポジウムで掘り起こせると少し広げられるのではないかと思います。
委員	環境は山や河川や里山と専門があると思いますので、事務局は大変だと思えますがもう少し細分化すれば様々な意見が出るのではないのでしょうか。
事務局	シンポジウムでもジャンル分けしてパネルディスカッションを行うのが有効ではないかと思っています。
会長	シンポジウムのポスターを公募してみたらどうですか？シンポジウムに参加する人に活動紹介みたいに出してもらおうとか。
委員	市民から生き物の写真と撮影場所の情報を集めている自治体もあります。そのような所から希少なものが見つかったりしています。 今までアセスの報告書に生物の目標とかは出ていないのですか？
会長	生物多様性計画をまとめる時に大分調べてもらったのではないかと。やはり個人で収集している方がおられて、そういうデータが集まれば良いのではな

	いかと思う。
委員	三種の心木や川西の五木はそれぞれ自然団体が保全している場所ばかりで、一部昆虫も付随している所もある。様々な保全団体と絡めて残していければ良いのではと思う。
副会長	非常に大変なので実現は難しいかもしれませんが、里山や昆虫、河川と分科会を実施し、最終的に総合討論のような感じが理想ですかね。
会長	そこまで出来れば素晴らしいと思います。
委員	昆虫と植物は切り離せないところがあるが、川の方はよく分からない。
会長	私も昆虫に携わっていると外来種が増えたとかそういう情報は入りやすいですよ。
委員	温暖化で増えている昆虫も結構ありますよね。
会長	その辺を色々考えて頂きたいと思います。前年度終了した計画の報告に相当する環境の概況がまだ完成していません。来年の5月前後に審議会を開催し、新しい計画に関するご意見も頂いて進めようと考えております。他にご意見が無いようなので審議会を終了いたします。